



# あつまれ！飯倉っこ！

令和5年度  
港区立飯倉保育園  
(3583) 1786

3月3日は“ひな祭り”です。ひな祭りでひな人形を段飾りにして、美しく飾るようになったのは、江戸時代になってからと言われています。ひな人形は、子ども達の代わりに病気や事故から守ってくれるとされてきました。今回は、3歳児クラスの子どもたちの作ったひな人形を紹介します。

製作中…



ハサミで千代紙を切る  
ことをがんばりました！

吊るし雛



準備するもの

- ・千代紙
- ・色ペン
- ・はさみ
- ・のり
- ・セロハンテープ
- ・丸く切った白い紙  
(顔を描きます)
- ・吊るすための糸

作り方

- ① 2.5cm程度の幅で切った折り紙を4枚用意し、交差した真ん中をのりで貼る。
- ② 折り紙の端を中央に集めてのりをつけて貼り、丸く形を作る。
- ③ 白色の丸い紙に水性 or 油性ペンで顔の絵を描く。
- ④ 丸い形にした折り紙に顔を描いた紙をテープで貼る。
- ⑤ 糸を付けて吊るし雛の完成！

完成！

風が吹くとゆらゆらと揺れて、  
可愛らしいです！



個性豊かなおひなさまが出来ました！